

とねまち 議会だより

あなたと議会をむすぶ広報誌



小貝川の早春（光龍会 樋口豊子氏 制作）

12月定例会

No. 105

2009.2.5

第4回定例会 議事概要	2
平成20年度利根町補正予算	3
町政のここが聞きたい（一般質問）	5
利根町議会日誌（平成20年11・12・平成21年1月）	10

平成20年 第4回利根町議会定例会 議事概要

会 期 平成20年12月5日(金)～12月11日(木) 通算7日間
ただし、開催期間中、議案調査等で休会日もありました。

議会傍聴者数 議会定例会開催期間中の傍聴者数は延べ45名です。

審議議案等 15件の審議結果(行頭の数字は議案番号 *印は賛否の討論のあった案件)

町長提出議案

*74 利根町税条例の一部を改正する条例	賛成多数で可決
75 がんばる利根町応援基金条例	全員賛成で可決
76 利根町基金設置条例の一部を改正する条例	全員賛成で可決
78 平成20年度利根町一般会計補正予算(第4号)	賛成多数で可決
79 平成20年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	全員賛成で可決
80 平成20年度利根町老人保健特別会計補正予算(第2号)	全員賛成で可決
81 平成20年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成で可決
82 平成20年度利根町営霊園事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成で可決
83 平成20年度利根町介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成で可決
84 平成20年度利根町水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成で可決
85 財産の取得について	全員賛成で可決
86 利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全員賛成で同意
87 茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	全員賛成で可決
88 利根町教育委員会委員の任命について	全員賛成で同意
諮問1 人権擁護委員候補者の推薦について	全員賛成で適任

がんばる利根町応援基金条例とは？

この条例は、利根町を応援したいと思う人々からの寄附金を財源に、寄附者の思いを実現化することにより、利根町が目指す誰もが安心して豊かに生活できる元気なまちづくりに資することを目的とします。

利根町基金設置条例の一部を改正する条例とは？

この改正は、特定目的基金の統廃合を図り、基金を活用するための改正です。

平成20年度予算を補正

一般会計

既定の予算額に補正があり、歳入歳出3億596万4,000円を追加し、総額が55億8,645万3,000円です。歳入の主なものが繰入金、歳出の主なものは、基金への繰出金です。

国民健康保険特別会計

直営診療施設勘定の補正があり、歳入歳出82万5,000円を追加し、総額が1億1,323万6,000円です。

老人保健特別会計

既定の予算額に補正があり、歳入歳出1,578万2,000円を追加し、総額が1億8,231万5,000円です。

公共下水道事業特別会計

既定の予算額に補正があり、歳入歳出386万7,000円を追加し、総額が3億7,179万8,000円です。

町営霊園事業特別会計

債務負担行為の補正を行いました。

介護保険特別会計

既定の予算額に補正があり、歳入歳出98万円を追加し、総額が9億4,460万円です。

水道事業会計

資本的収入および支出の資本的収入を580万円追加し、総額が1,380万円とし、また、資本的支出を580万円追加し、1億3,656万5,000円です。

お知らせ

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた討論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。1ページ20円で複写サービスも行っています。図書館受付または議会事務局に申し出てください。

また、利根町のホームページでも見られます（検索エンジンで、「利根町」と入力）。

町議会を傍聴しましょう！

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑をし、審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。本会議だけでなく委員会の傍聴も出来ます。今回、12月定例議会の傍聴者は延べ45名でした。

次回の定例議会は3月5日（木）から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

利根町税条例の一部を改正する条例

反対討論 高木 博文 議員

私は、大きくは2点にわたって反対の立場で表明をしたいと思います。

まず一つは、年金から町民税を特別徴収するという問題であります。年金から強制的に天引きする後期高齢者の問題が、同じ保険料を払うにしても、普通徴収なのか特別徴収なのか、非常に関係者の心証を悪くしました。この問題はこれであると思うのです。

いま一つの点は、この条例改正案の中には、俗に言う証券優遇税制の3年間の存続を読み込んでおるはずですが、この証券優遇税制、その該当される方にとっては非常にいい制度であるでしょうけれども、一般庶民の立場からすれば、本来払うべき所得税や住民税が払われない、優遇措置だと。

そういう意味では、一般庶民の徴収のあり方と特定の大資産家、大企業等に対する扱いとは、非常に不合理な部分があります。私自身も上位法の地方税法は既に改められたという状況のもとの条例改正という事情はわかっておりますけれども、しかし、問題がある部分は問題があることとして発言しなければ、これを見過ごすわけにいかない、そういう立場から反対の立場で討論に参加いたしました。

賛成討論 白旗 修 議員

私は、日本の税体系そのものについては非常に問題があると思っています。ただ、住民税などの徴収方法については特別徴収があってよいと考えています。

ご存じのように、税の徴収方法は納税者が自主的に納める普通徴収と給料などから強制徴収される特別徴収があります。本来なら、普通徴収が望ましいわけですが、納税の公平・公正を大きく損なわず、行政コストの大幅軽減が図れる特別徴収は、経済弱者への配慮の上、あって然るべきと考えます。よって、条例改正には賛成します。

人事案件3件決まる



利根町固定資産評価審査委員会委員

うつのみや やす お
宇都宮 康雄 氏

略歴

住 所：利根町大字羽根野850番地206

生年月日：昭和14年4月20日

最終学歴：埼玉大学教育学部卒業



利根町教育委員会委員

やま なか りょう すけ
山中 亮助 氏

略歴

住 所：利根町大字中谷11番地

生年月日：昭和16年8月5日

最終学歴：東洋大学経済学部卒業



人権擁護委員

きた み たか なり
北見 孝齊 氏

略歴

住 所：利根町大字布川3080番地

生年月日：昭和19年3月14日

最終学歴：駒澤大学仏教学部卒業

問 空き地の雑草等の除去に関する条例制定

答 土地所有者の自己管理が原則である

五十嵐 辰 雄 議員

問 空き地に雑草等が繁茂し火災や犯罪の発生の原因となり、生活環境を悪くする。宅地造成された住宅区域には、空き地、空き家が散見され放置されたままである。空き地に繁茂した雑草等の除去に関する条例を制定し、生活環境保全に努めるべきである。

安全で快適な住みよいまちづくりの実現を目指すには、条例により雑草等の除去命令が出来るようにするのが行政の責任である。

区長や自治会に任せないで、行政が真剣に取り組み対策を講じないと環境悪化の要因となる。町民の要望を受けて早急に条例を制定すべきと考える。既に龍ヶ崎市、牛久市、取手市等は条例を制定し、近所隣に迷惑にならないように行政指導を行い居住環境整備に努めている。

答 土地所有者の管理が原則で、空き地の雑草は、地元区長等から除去の相談があった場合、土地所有者に通知し除去をお願いしている。本人が除去できない場合は、業者を紹介している。火災等のおそれがある場所は、利根消防署で対応している。土地所有者の管理が原則で、所有者に草刈りをお願いしている。近隣自治体の条例は、指導、助言、命令書で対応し、処理費用を徴収しているところもある。

今年度町の対応は、土地所有者が管理できない状況に陥った件で、区長と住民が一緒になり環境や美化を守るために協働により除去した。住民と行政が協働で築き上げた信頼関係や協力関係も大切である。条例制定には、時間をかけて検討する。

問 滞納世帯の子供の無保険対策・対応について

答 子供だけに交付は法律に抵触・納税方法相談

西 村 重 之 議員

問 地区懇談会が4会場で開催されたが住民の参加者は計30名と寂しい状況だった。町長は住民の意見を聞いてからとよく言われるが、このような実績で果して地区懇談会と言えるのか。

答 今回の参加者が大変少なかったことは大いに気にしている。今後も町民の皆様方のご意見やご提言を聞く機会として継続していきたい。開催の周知方法については区長に手数をかけないよう配慮しながら工夫していく。結果は広報とねやHPで知らせる考えである。

問 国民健康保険税滞納による子供の「無保険」対策、対応について。自治体によって対応は色々ようだが18歳未満の子供には無条件で「無保険」状態にならぬような配慮をすべきだ。

答 事情による例外規定はあるが、法律に基づき滞納世帯に短期被保険者証

を交付し、1年以上滞納となった場合、保険証を返還願ひ資格証明書を交付している。18歳未満のいる滞納世帯には納税相談等を行い、納税しやすいよう分割納税等について相談を提言している。

問 死者数最悪64万人と懸念されている新型インフルエンザの対策は。

答 利根町では「利根町新型インフルエンザ対策行動計画」を策定して、発生前期、海外発生期、国内発生期、県内発生期、県内流行期、大規模流行期、流行期終息期の7段階に応じた対策に支障が生じないよう、必要な措置を講じている。対策費用として平成20年度一般会計補正予算で188万5,000円を計上している。県内で1人でも発生した場合、学校等は臨時休校になる。企業も。

問 町の交通安全対策について

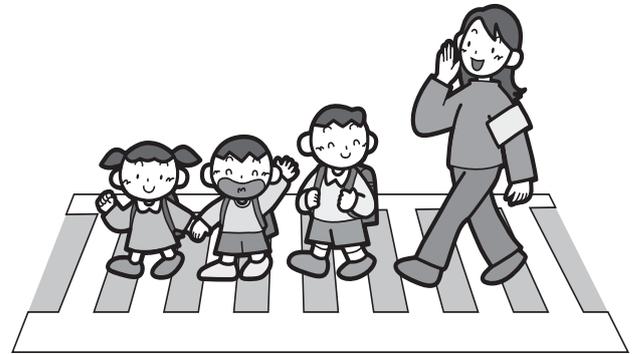
答 信号機の設置、通学路の充実

若 泉 昌 寿 議員

問 交通安全対策については行政始め町民の方々が日ごろからいろいろな面で努力している。しかし事故はなくなる。少しでも少なくするには道路の整備、危険な交差点には信号機を付ける事により事故は防げると思う。また児童を交通事故から守らなければならない。それには通学路の充実を計らなければならないと思う。

答 交通安全については町の交通指導隊、交通安全母の会の皆様始め多くの方々に協力をいただいている。地味な活動が実を結び9月17日に新利根は500日間交通死亡事故連続ゼロの町となり県知事より表彰をいただいた。これからもこの記録が長く続くよう町は多くの方々の協力と取手警察署との綿密な連携のも

と交通安全に取り組んで行く、その中で利根町全体を見て危険と思われる交差点には現在10ヶ所に信号機の設置を要望している。また通学路については今まで以上に各地区のボランティアの皆様の協力をいただく通学路に指定されている道路の充実を計っていく。



問 新型インフルエンザの対応は

答 対策行動計画を策定し、各段階に措置を

今 井 利 和 議員

問 新型インフルエンザから身を守る為、
① 新型インフルエンザとは。
② 新型インフルエンザが大流行した場合、茨城県内の患者数は、最新のデータでは。
③ 新型インフルエンザが大流行すると、どうなるのか？ 専門の医療機関は。
④ 新型インフルエンザの感染を防止する為の対応は。
⑤ 流行期にそなえて、準備する事は。
⑥ 町のインフルエンザの対応について。

答 ① H5N1型が新型インフルエンザの原因、鳥から人へと感染しやすくなった事によって起こる病気。
② 茨城県内の患者数は、外来患者数は約31万人から58万人、入院患者数は、約1万3,000人から4万8,000人。
③ 感染症指定医療機関は利根町では総合病院取手協同病院、感染拡大に備え、医

師会と通じ、入院協力医療機関を要請。
④ 利根町新型インフルエンザ対策行動計画を策定し、各段階に応じた対策を措置し、迅速、かつ的確な対応をしていく。
⑤ 流行期に備えて準備しておく事は、感染をしない為のマスク、手洗い、うがいを励行し、2週間程度の食料、水、日用品を備蓄する。
⑥ 町の対応については広報紙や、ホームページ等で周知徹底していく。

問 ① 有害化合物等学校給食は安全か。
② シアン化合物等水道水は安全か。

答 ① 事故米は学校給食の食材仕入先業者名にない事を確認している。
② 水質検査は毎日行っており、すべて安心、安全な水道水です。
インフルエンザ、食の安全を広報で。

問 診療所が混雑しているが、改善策は？

答 関係者の負担も考慮し、改善していく！

佐々木 喜 章 議員

問 ①高齢者の自立支援
②後期高齢者医療制度の円滑な推進
③障害者のサービスの給付と支援
④特定健康診査や特定保険指導の充実
⑤放課後児童対策事業の充実
⑥メタボリックシンドロームの発見と予防。これら6項目はどのように進められているか。

答 後期高齢者医療制度については、4月には苦情や問い合わせが多かったが、6月に制度の一部見直しがあり事務処理をしながら進めている。他の施策については、関係機関と連携、協力しながら様々な面から総合的に支援をしている。次年度は、子育て支援をはじめとしそれぞれの更なる充実や乳幼児医療福祉拡大を行う。

問 高齢者の多い利根町では、新型インフルエンザに対し、町としても重要課題として対策に取り組むべきだと考えるが。

答 国・県で策定した対策行動計画をふまえ、町民の安心・安全の確保をめざす。

問 10月に、個人医院が閉院した影響もあり、診療所が大変混雑している。更なる診療所の充実を図るべきではないか。

答 診療所が大変混雑しているのは認識している。今後は来院される方や医師および看護師の負担等も考慮し、モラルも含め改善すべきところは改善したい。

問 町長は営農組合の税追徴に責任がないのか

答 私には関係のないことだ

白 旗 修 議員

問 町長は、平成13年度に自分が加盟する営農組合の組合長名義で県から補助金をもらい、自分のイチゴハウスを作っている。これは、実質的に町長が補助金をもらっていると理解できるがどうか。

また、この組合は税務署から所得税の追徴を受けている。町長は税の追徴について責任はないのか。

さらに、かつて役場職員であった町長は補助金や税について精通していると思うが、追徴の事態が生じないように、組合長に助言することはなかったのか。

答 この営農組合に流れている補助金は一銭も私の懐に入っていない。また、確かに私の加盟する営農組合で追徴を受けたが、他の組合でも追徴を受けている。

私は、組合の一員であるが、米や麦の作付けは別の人が行っており、その税金はそれぞれの人の所得に対するものであ

り、私には関係ない。

問 来年度は7月の町長選挙で、期の途中から町長が代わることも考えられる。その場合、新町長の政策を拘束しないように、来年度の当初予算を暫定予算とする考えはないか。また、業者との物品等の調達契約も6か月に限定して契約してはどうか。

答 予算編成については一つの提案として受け止めたい。物品等の調達契約については、業者の考えを確認したい。

問 国保診療所の診療待ち時間を予約制の導入などの方法で短縮できないか。また国保診療所は町が経営しているのだから、もっと経営者の視点で診療所の運営を見直してはどうか。

答 予約制の導入を含め、検討したい。

問 子どもの保険証取上げ中止を！

答 現行法の下では中止しない

高木博文議員

問 国保税滞納による保険証取りあげが問題になっている。利根町の現状は？

また、全国で3割の自治体が保険証の取上げはやっていない。茨城県でも5自治体は取上げゼロだ。とくに子どもに対しては9自治体、龍ヶ崎市もゼロだ。

答 資格証明書発行世帯(保険証取上げ)は113世帯、15歳以下が14人、滞納者には悪質な人もおり、現行法の下では中止できない。

問 厚労省でも「子どものいる滞納世帯に対する資格証明書交付に際しての留意点」の通知を出し、自主努力を促している。利根町でも再考を求めたい。

答 留意点は踏まえつつも、法と条例の下で対応して行きたい。

問 町の財産の有効活用と予算の節約執行について何うが、その後の経過は

どうなっているか、今後の見通しは？また、予算の節約執行を強調していたがそれは遵守できているか。

答 ニュータウン敷地内の駐車場、国保診療所内の医師会の施設については関係者と協議を継続しており、解決できると思っている。節約執行は常に意識している。

問 統合後の学校跡地の活用、維持管理について住民の意見を聞いて有効活用すべきと思うが町長の考えは？

答 中学校は都市マスタープランの確定を受けて用途地域の変更を行い、企業等へ働きかけたい。小学校は、備品整理後に以前から住民の要望・意見もあり、検討を急ぎたい。校庭等の整備は住民の協力を得て維持管理している。

問 財政健全化プランは達成できるのか？

答 できるように努力する。

守谷貞明議員

問 5月25日までに公文書「利企政G第46号」の複写及び外部への持ち出し等の許可申請は出されていたか？

答 当該文書についてそのようなことは一切聞いていない。

問 5月25日の公開討論会で当該文書を論拠に討論し、取手市民新聞にもその討論内容が掲載されている。

つまり、当該公文書は許可なく持ち出されたこと、言い換えれば盗み出されたことを意味しているが、盗難届を出す考えはあるのか？

答 もし事実であれば、当然、被害届は出したいと思っている。

問 平成19年度は、財政不足で財政調整基金から6億3,000万余を取り崩し、それでも不足で町債2億7,000万を発行。平成20年度も財政調整基金から5億3,000万、町債2億1,000万余を発行。

この結果、財政調整基金の現在残高は約6億3,000万です。来年はこの基金で予算を組めますが、平成22年度以降は基金が底をつきます。

大変心配ですがどうするのか？

答 集中改革プランの目標を3年連続で達成している。今後も行財政改革に取り組んでゆく。

問 現在の職員数と総人件費は？

答 158名で13億280万円です。

問 町当局が作成した「財政健全化プラン」では、平成21年度の目標人件費を11億4,800万円と設定しているが、あと1年で1億5,000万余の人件費を削減しなければなりません。

達成できるのかどうかお答えください。

答 現在、努力しているところです。

問 だれもが明るく笑顔で元気に暮らすには

答 住民の町づくり参画と行政との協働

能 登 百合子 議員

問 この程発表された第4次総合振興計画3期基本計画で目ざす「だれもが明るく笑顔で暮らす元気なまち」実現のための具体策は何か。重要度から幾つか。

答 1、大きな柱として①安全で住みよい②安心して暮らせる人に優しい③豊かな心と創造性あふれる④活力に満ちた人の触れ合う⑤町民によるまちづくりを五つの施策として上げている。

事業中心に言うと（順不同）防火水槽等の機能強化、乗り合いタクシーなど公共交通機関確保、子育て支援など児童福祉、介護保険制度など高齢者支援、自立支援法に基づく障害者支援、さらには農業及び商業など産業振興、学校環境整備、広域幹線道路及び生活道路整備、一般廃棄物処理関連等々の事業がある。

2、五つの大綱の中でもうたっているが、住民が地域の中で連携し、積極的に

まちづくりに参画し、行政と共に力を合わせ協働していくことで地域の連携、連帯が強化され、住民による町づくりに繋がっていくと感じている。

3、施策実行の徹底については、皆様に情報の提供と説明をし、理解と協力を得て計画の進行管理を行うよう努力する。

問 都度説明し、あらゆる機会（町広報HPなど）に周知を図る、というひとつが地区懇談会だが、11/17、18開催の懇談会4回の3回目参加者は私を含め3名、これで説明したと言えるのかの質問有り。

答 参加したいと思う何かは不足と思うが、とにかくPR不足は否めない。行政に携わる者として、公の集会には参加していただけるよう、今後ともPR活動に努めたい。

問 利根川舟運について

答 船着場設置を要望

飯 田 勲 議員

問 利根川流域の千葉茨城両県の利根町を含めた19市町村で構成されている「利根川舟運地域づくり協議会」が政府の地域活性化統合本部による地方再生事業のひとつに選ばれました。この舟運事業は総括的に、取手銚子間の舟運を復活させ都内や成田空港からの誘客、沿線イベントの一斉開催流域の農林漁業製品の販売、観光資源の発掘等による、地域活性化を促す目的で国から2,600万円の交付を受けての3ヶ年事業ですが具体的事業の内容や、船を運行する船着場、沿線資源をどのように取入れていくのか。

利根町最大の資源である利根川の有効活用こそ活性化の重大ポイントであり、大いに期待している。

答 利根川舟運地域づくり協議会は平成20年4月30日に利根川下流域にあ

ります19市町村で発足、取手市長が会長です。印旛沼手賀沼霞ヶ浦を含めた広大な流域には歴史的資料や観光、自然景観農林漁業等の豊富な地域資源があり、舟運で栄えた歴史ある利根川を連携軸に水面空間の利用促進による地域活性化の事業を展開する。本年度は船や川及び各自治体で行なっているイベント時期の調整と連携による集客効果の検証として10月11日に佐原まで船で下り佐原大祭と香取神宮のモニタリングツアーを実施、1月12日に手賀沼と冬鳥船とウォーキングを企画している。今後利根町にも船が着岸出来る棧橋設置を国に要望していきます。又町民が河川敷を大いに利用し河川愛護環境美化が求められる。

この機会を活用してまちづくりの一助になるよう努力したい。

利根町議会活動日誌 (平成20年11・12・平成21年1月)

月	日	曜日	活 動 内 容
11	1	土	第23回国民文化祭・いばらき 開会式 議長 県民文化センター
	3	月	文化の日
	5	水	龍ヶ崎地方衛生組合議会先進地視察研修 滋賀県大津市 ～6日迄
	〃	〃	市町村事務組合先進地視察 新潟県新潟市・村上市 議長 ～6日迄
	11	火	平成20年度町村議長行政視察 長野県下伊那郡下条村 議長 ～12日迄
	〃	〃	龍ヶ崎地方塵芥処理組合定例会
	13	木	平成20年度茨城県県民の日式典 県庁 議長
	14	金	市町村負担金審議委員会 市町村会館 議長
	〃	〃	利根町老人大学
	17	月	議会基本条例視察研修会 茨城県銚田市議会
	〃	〃	第2回稲敷地方広域市町村圏事務組合定例会
	18	火	自由民主党幹部との懇談会 自民党本部 議長
	19	水	第52回町村議会議長全国大会 NHKホール 議長
	22	土	平成20年度いばらき森林の感謝祭 茨城県三の丸庁舎広場 議長
	23	日	勤労感謝の日
	25	火	地方6団体主催による「地方分権改革推進」全国大会 憲政記念館講堂 議長
27	木	茨城県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会 水戸市赤塚 議長	
28	金	議会運営委員会	
12	5	金	第4回定例議会 本会議（～11日迄 通算7日間） 全員協議会
	6	土	休会
	7	日	休会
	8	月	休会
	9	火	一般質問（5人）
	10	水	一般質問（5人）
	11	木	本会議
	17	水	平成20年度第2回利根町都市計画審議会 議長・各常任委員長
	18	木	利根町地域担い手育成総合支援協議会 議長
	19	金	農業近代化資金借入利子補給運営委員会 議長・産業建設委員
	23	火	天皇誕生日
	24	木	平成20年度第3回利根町都市計画審議会 議長
	26	金	仕事納め
1	5	月	仕事始め
	8	木	賀詞交歓会 多目的ホール
	9	金	「明日の茨城づくりをめざす新春の集い」 水戸プラザホテル 議長
	10	土	利根町消防出初め式
	11	日	利根町成人式 利根町中央公民館
	12	月	成人の日
	14	水	平成21年第1回正副会長会議 市町村会館 議長
	15	木	茨城県国民健康保険運営協議会 平成21年第1回理事会 市町村会館 議長
	16	金	市町村負担金審議委員会 市町村会館 議長
	〃	〃	平成21年第1回市町村振興協会理事会 市町村会館 議長
	17	土	利根町PTA連絡協議会新年会
	19	月	龍ヶ崎地方塵芥処理組合議員視察研修 宮城県仙台市 ～20日迄
	23	金	平成21年第1回市町村総合事務組合議会定例会 市町村会館 議長
	26	月	茨城県国民健康保険運営協議会会長会 平成21年定期総会 市町村会館 議長
27	火	平成21年第1回町村長・議長合同会議定例会 水戸京成ホテル 議長	
28	水	利根町議会議員合同視察研修 熊本県・鹿児島県 ～30日迄	